

# R&D展示ブース説明者の皆さまへ

## 目次

■ 使用ツール	p2
■ 事前準備（環境確認、動作確認、アカウント登録）	p2～4
※カメラ・マイクのトラブル	p5～6
■ イベント参加（当日） ※一般的なご案内	p6～9
■ 展示ブースでできること	p10～12
■ 当日の流れ	p12～13
■ よくある質問	p13

本稿は随時、修正、加筆されますのでご了承ください。

第1版 2020/9/9

# ポスター発表・R&D展示ブースに参加するには (R&D展示ブース説明者の皆さまへ)

## ■使用ツール

Remo (リモ) <https://remo.co/>

## ■事前準備 (環境確認、動作確認、アカウント登録)

【環境確認】※ 8月末現在 (推奨環境については変更になる可能性があります)

ブラウザからの接続となり、アプリ・ソフトのダウンロードは必要ありませんが、以下の環境をご確認ください。

- ・カメラ・マイク付きのパソコン (最推奨) スマートフォン可、タブレット不可
- ・ブラウザ**Chrome** (最推奨、一番問題ありません)、もしくはSafari/Firefox
- ・有線接続あるいは高速なWi-Fi接続
- ・イヤフォン (着用推奨、パソコンから流れる音を拾ってテーブル内に時間差で流れることがある)
- ・翻訳機能を解除 (図1)  
(画面内のツールバー等が英語表記であればOK)
- ・Zoomと同時のアクセスは避ける  
(パソコンのカメラ・マイクが共有できないため)
- ・パソコン上不要なソフト・アプリは立ち上げない  
(パソコンのパフォーマンスが低下するため)

図1. 翻訳機能の解除

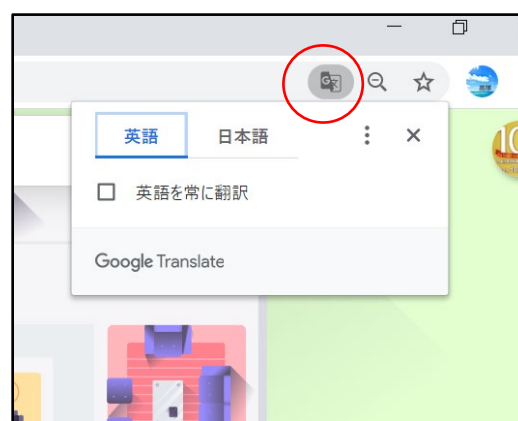


表1. 対応パソコン (Microsoft Edge、Internet Explorerはサポートされていません)

Operating System (OS)	OS Version	Browser	Browser Version
Mac	10.13+	Chrome	77+
		Firefox	76+
	10.14.4	Safari	12.1+ (no screen-sharing)
			13+ (full compatibility)
		Chrome	77+
Windows	10	Chrome	77+
		Firefox	76+

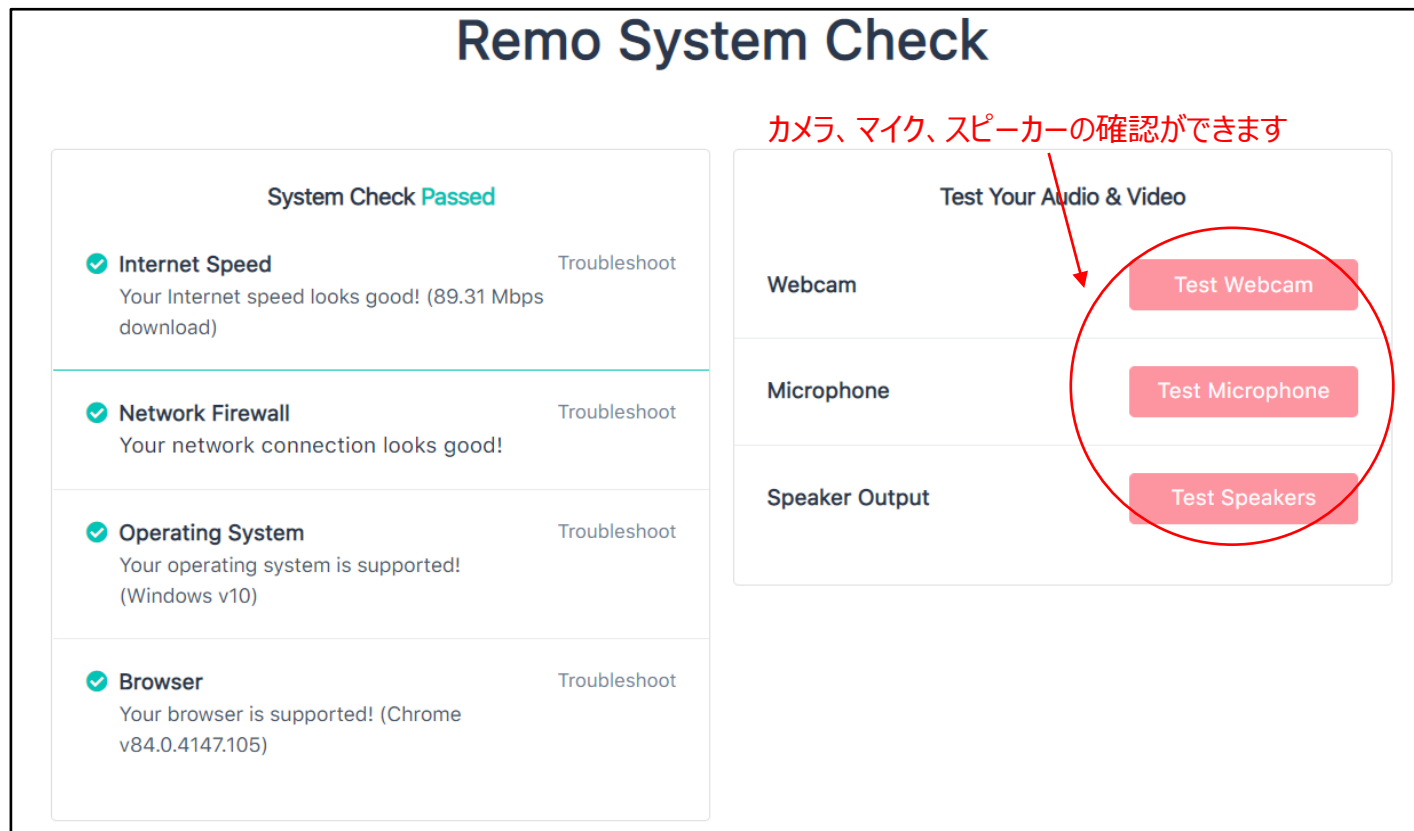
表2. 対応スマートフォン・iPhone

Mobile Operating System (OS)	OS Version	Browser
iOS	12.4+	Safari
	13.0+	
Android	7-10	Chrome

## 【動作確認】

Remo（リモ）のサイト（図2）にて、ご自身の環境が最適かどうか確認できます。  
Remo system check <https://remo.co/mic-cam-test/>

図2. Remo System Check



## 【アカウント登録】

アカウントは、Loginより登録（図3）できます。Googleアカウント推奨ですが、他のメールアドレスでも作成可能（図4）です。

登録名は、必ず「氏名（〇〇大学／〇〇社）」としてください。 例：鈴木一郎（化学大学）

また、登録名、アイコンはMy Profileから変更することができます（図6）。

※機種依存文字または環境依存文字（半角カタカナ、丸囲みの数字、ローマ数字、はしごだか等旧漢字）は使わないようにしてください。アクセス時に不具合を生じる可能性があります。

※バーチャル背景の設定はできません。

図3. Remoトップ画面→Loginから図4へ

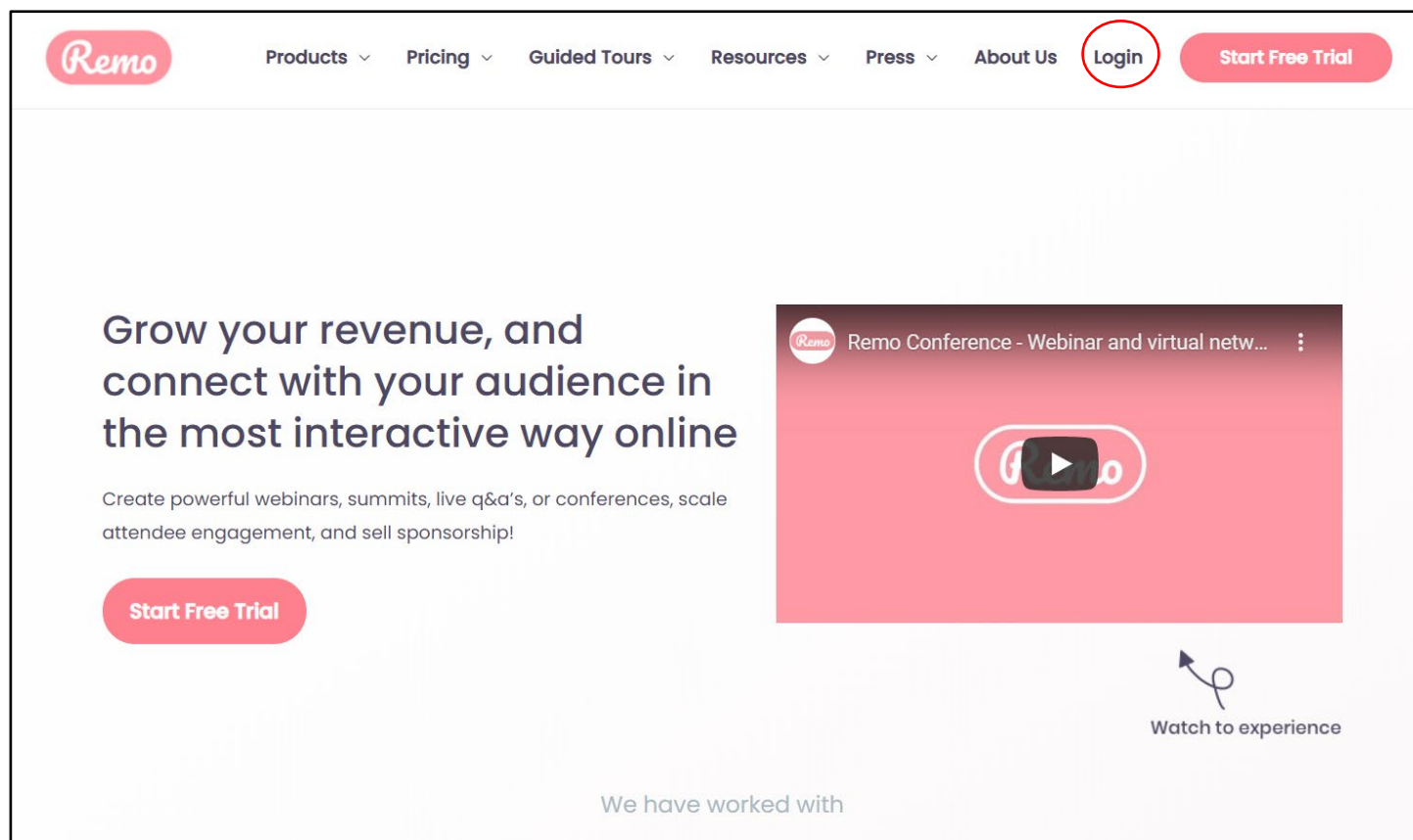


図4. Login (続き)

※アイコンは、Googleアカウントの方はGoogleアカウントで設定中のアイコンが、その他の方は、システムが決めた色と、登録名の最初の文字（SuzukiはS、鈴木は鈴）との組み合わせでアイコンを自動生成し、表示される（図5）ようです。また☆付はホスト（事務局・会場係）になります。

図5. アイコン例



※展示ブース説明者の方のアイコンは、事務局から揃いのものを提供いたします。アカウント登録後、My Profile（図6）から変更してください。



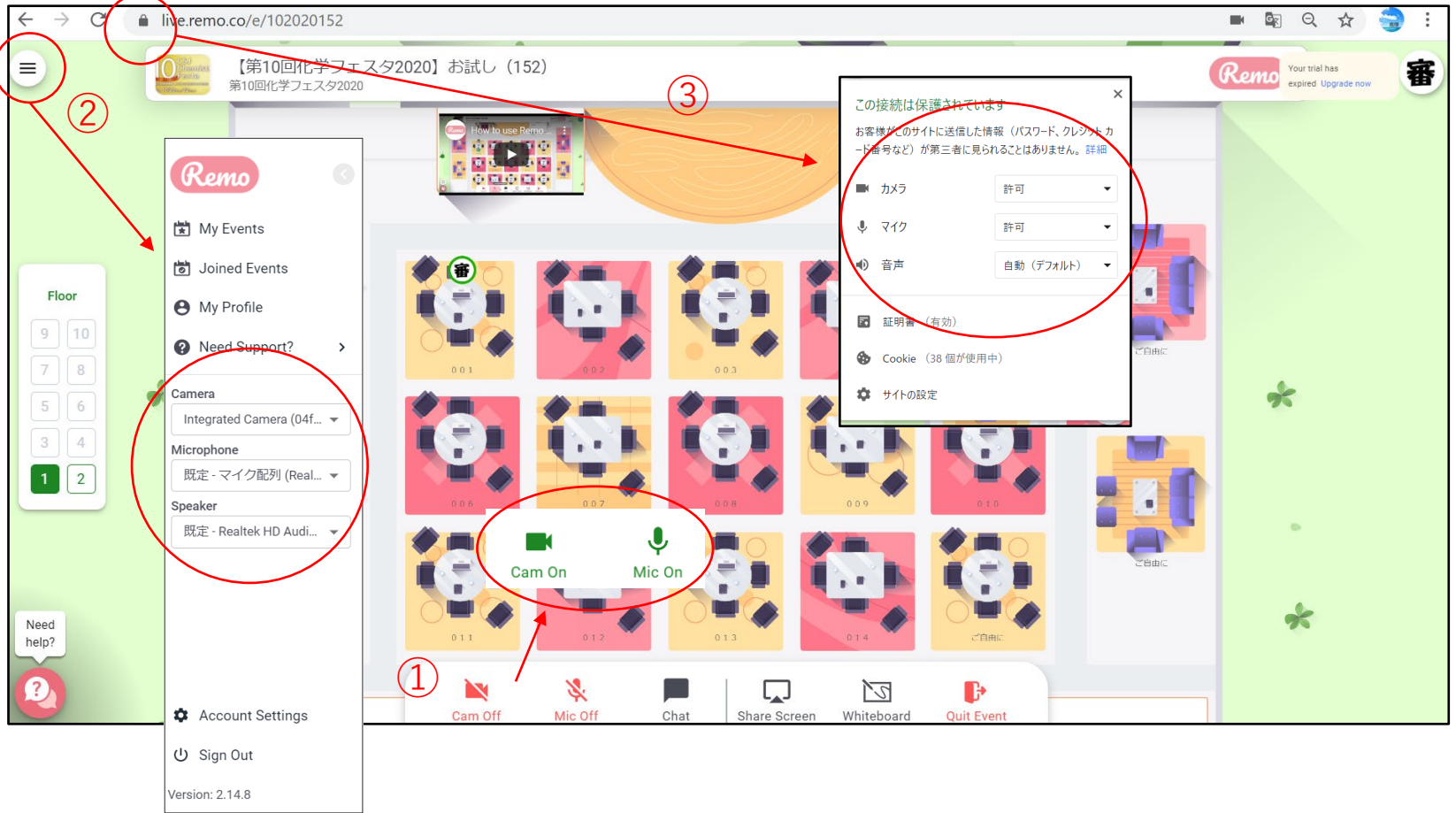
図6. My Profileから名前・アイコンを変更（初期設定されたアイコンをクリック）

## ※カメラ・マイクのトラブル

カメラ・マイクのトラブルの際には、以下を確認してみてください。

- ① ツールバーのCam、Micのオン/オフ確認
- ② 画面左上の三本線をクリック、接続されているカメラ、マイク、スピーカーを確認
- ③ アドレスバー (URLを入力するところ) の鍵マークをクリック、カメラ、マイク、音声を確認

図7. Remo上でカメラ・マイクの確認



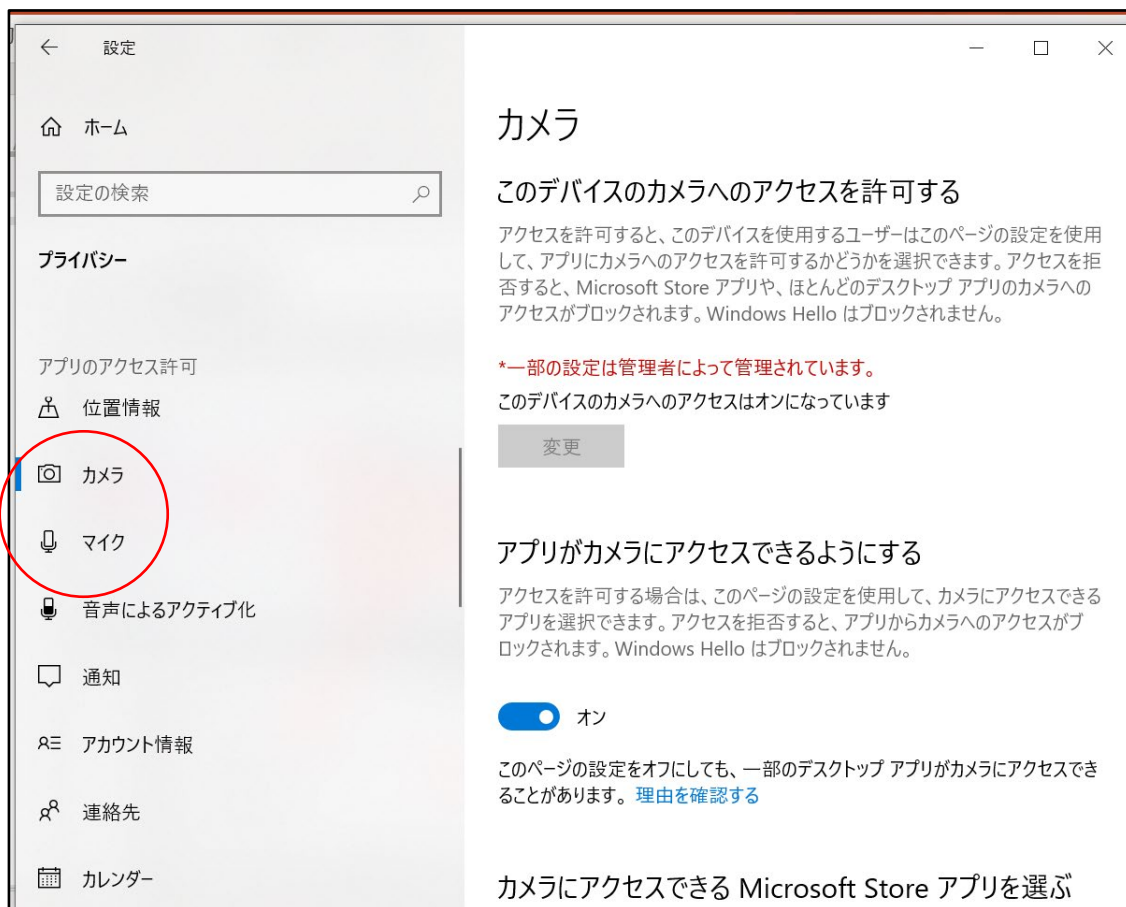
- ④ ブラウザの設定を確認 (右上の3つの点をクリック)

図8. ブラウザChromeの設定確認



## ⑤パソコンの設定を確認

図9. パソコンの設定確認



## ■ イベント参加（当日） ※一般的なご案内

【イベントURL】

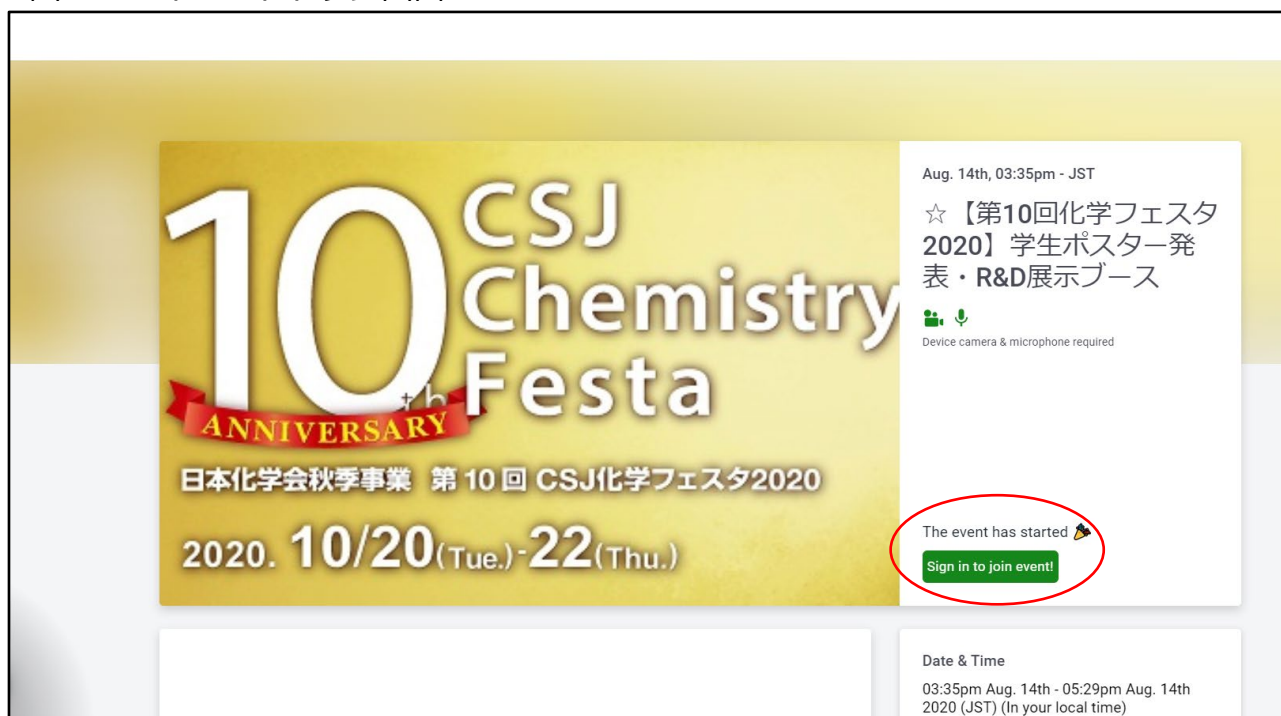
9/25にオープン予定のフェスタ参加ページでプログラム等からご確認ください。（有料参加登録をされた方用）

<https://onsite.gakkai-web.net/chemistry/festa/>

※「CSJ化学フェスタ 参加申込決済 完了通知」メールに記載されたIDとパスワードが必要です

参加したいイベントのURLをクリックするとイベントのトップ画面（図10）が出ます。Sign in to join event!をクリックします。ただしイベント開始時間前には入れません。

図10. イベントトップ画面



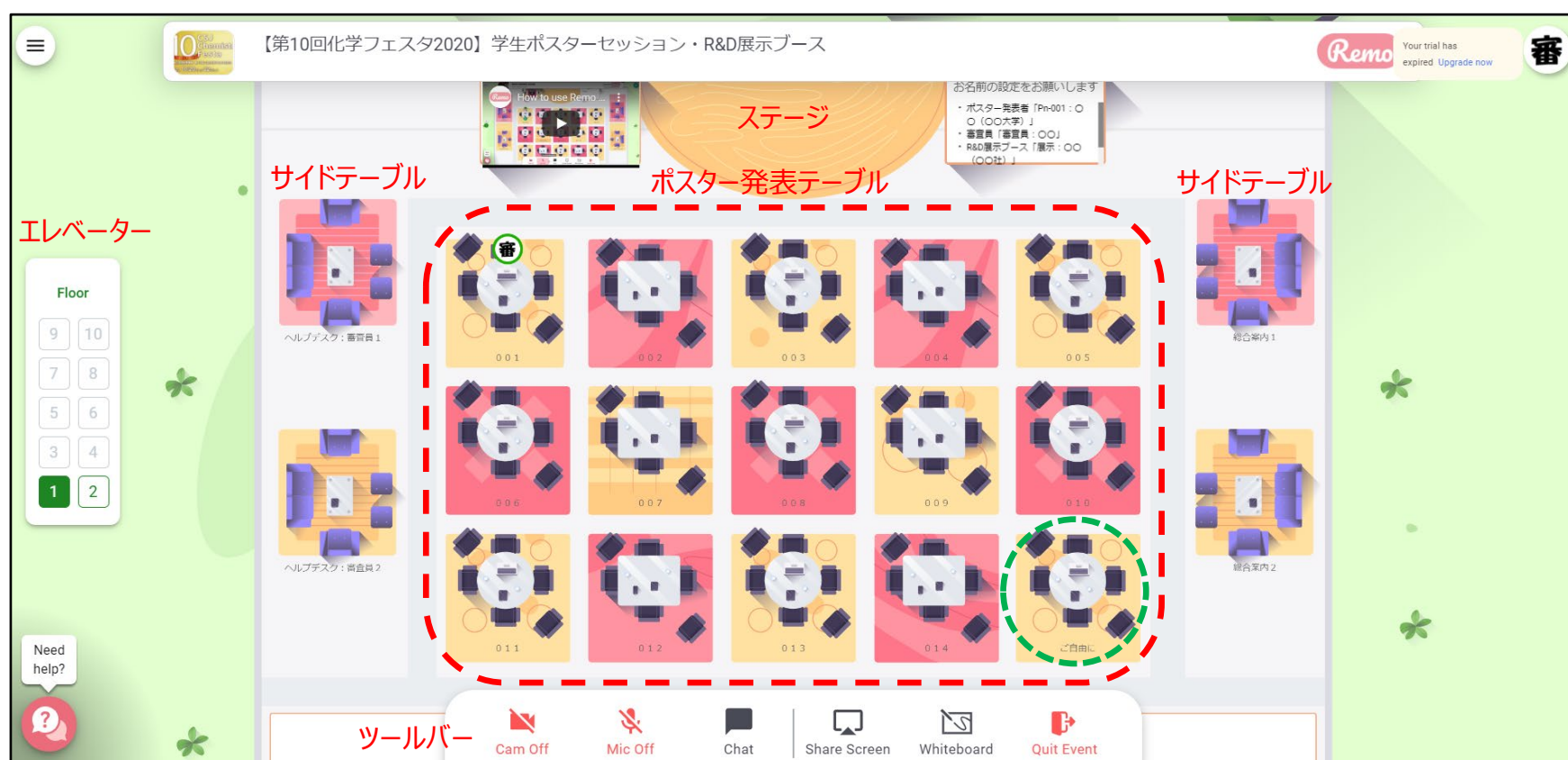
【ご自身のアイコンを探す・席、階、を移動する】

会場（図11）に入ると、ランダムにテーブルにアサインされます。ご自身の場所を確認するには、画面左手にあるFloorで階数を確認し、ご自身のアイコンをフロアから探してください。すぐに見つけれない場合、空いている席にカーソルを当て、ダブルクリックすると移動し、ご自身のアイコンを特定することができます。（ご自身のアイコンについては【アカウント登録】図5参照）また、フロア自体をマウスホイール/スクロールホイールで拡大することが可能です。

各テーブルの下には、名前がついています（3桁の数字のものはポスター発表番号下3桁に対応、社名は展示ブース）。1テーブルは6名が定員ですので、すでにアイコンが6つ表示されている場合は入ることができません。入りたいテーブルをダブルクリックすると移動することができます。

- ・Floor（エレベーター）：行きたい階をクリックすると移動可能。8階までオープン。
- ・サイドテーブル（左右）：1階は左に「ヘルプデスク（審査員用）」x 2、右に「総合案内」x 2、2階以上は展示ブース（テーブルの下に社名表示あり）を設置。
- ・ステージ：ホスト（アイコンに☆付）のみ使用可能エリア
- ・ポスター発表用テーブル：ポスター発表番号の下3桁に対応。左下緑○は「ご自由に」テーブル。

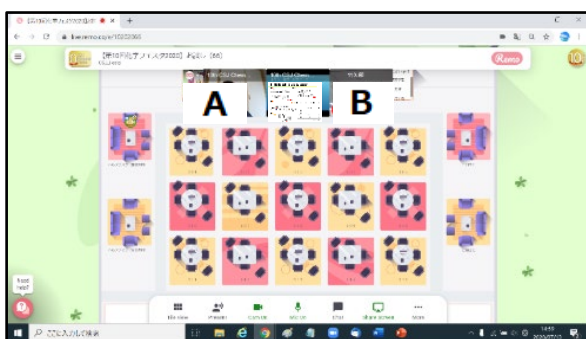
図11. 会場図



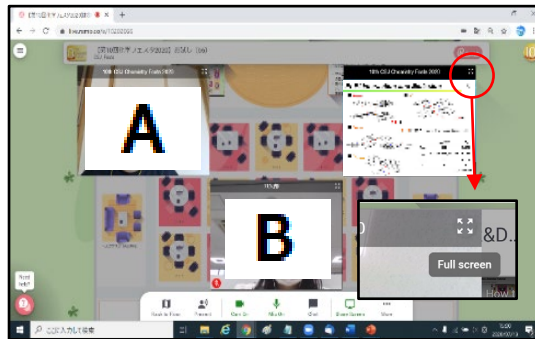
【画面の表示を変更する】

ご自身の画面の表示方法は3通りあります。①はデフォルトの表示（ビデオをオンにしている人A、BとShare Screenされたものの3画面）、②Tile View表示（ツールバーのTile Viewをクリック）、③Full Screen（拡大したい画面の右上にある矢印をクリック）※③から②に戻るにはEscボタンか矢印、②から①に戻るにはBack to Floor

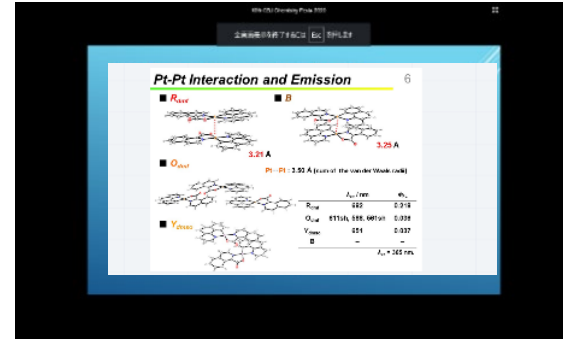
①デフォルト



②Tile View



③Full Screen



### 【ポスター発表、展示ブースを探す】

9/25にオープン予定のフェスタ参加ページでプログラム等からご確認ください。（有料参加登録をされた方用）  
<https://onsite.gakkai-web.net/chemistry/festa/>

※「CSJ化学フェスタ 参加申込決済 完了通知」メールに記載されたIDとパスワードが必要です

ポスター発表番号の下3桁はテーブル番号に対応しています（表3）。

表3. テーブル番号とポスター発表番号

フロア	テーブル番号 (ポスター発表番号の下3桁に対応)
1階	001～014
2階	015～028
3階	029～042
4階	043～056
5階	057～070
6階	071～084
7階	085～098
8階	099～113

### 【ポスター発表を聞く】

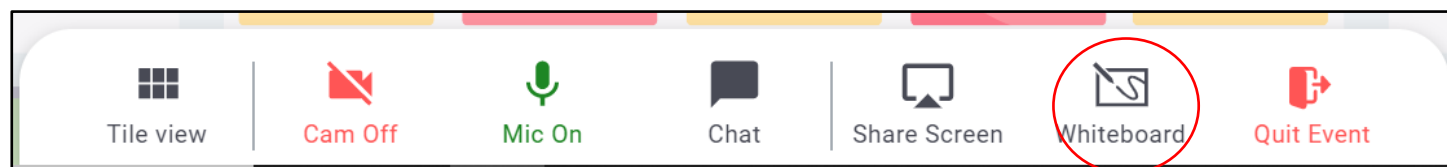
ポスター発表では審査が行われます。審査員がテーブルに入れないといった状況を防ぐために、ポスター発表のテーブルに入りたい際には、必ず1席は空けて（ご自身が6人目にならないよう）ください。1テーブルにつき、10分程度で次のテーブルに移動するようにしてください。



ポスター発表者は、RemoのWhiteboard機能を使ってポスター発表を行います。テーブルに入ったら、画面下部にあるツールバー（図12）よりWhiteboardを立ち上げてください。

Whiteboardで共有されているポスター発表用の資料は、見たい箇所を、マウスホイール/スクロールホイールで拡大、また左クリックでドラッグして移動することが可能です。（ご自身の操作は同席している参加者の画面には影響しません）

図12. ツールバー

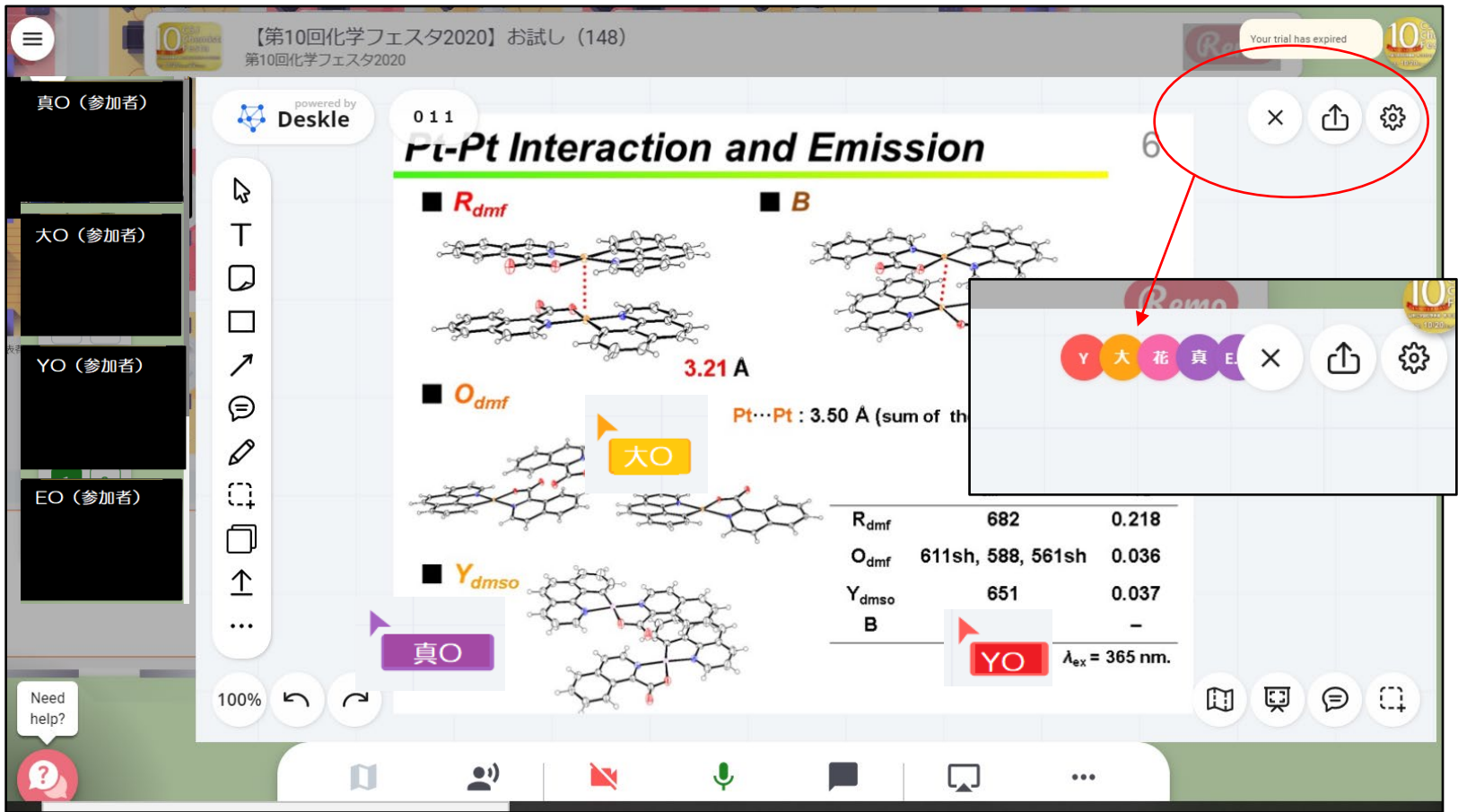


※テーブルに誰かが入ってくると「コンコン」というノック音がします。

※Whiteboard上は、自分以外の参加者のカーソルを見ることができ、それぞれどこを見ているのかが分かります。特定のカーソルがどこを指しているのかわざりたい場合には、Whiteboard右上のアイコンに自分のカーソルをあてクリックすると移動します。（ポスター発表者がどこを指しているのかわざりたい場合など）



図13. Whiteboard共有中



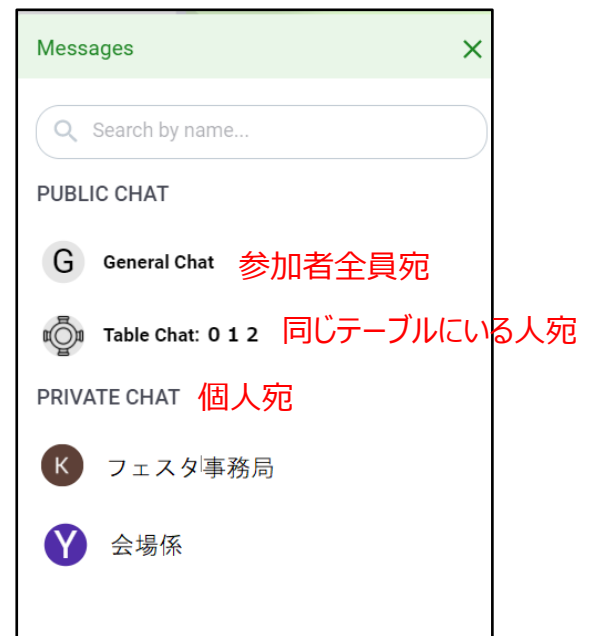
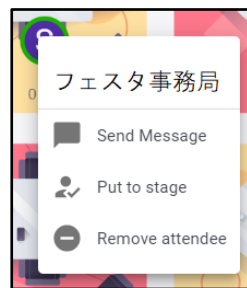
【展示ブースで話を聞く】

展示ブースでは、参加企業から、Whiteboard機能やShare Screen機能を使ったプレゼンテーションにて説明を受けられます。ビデオ、マイクを使った会話だけではないコミュニケーションを図っていただけます。

【問題があった際には】

☆付のアイコン（図5参照）が、事務局もしくは会場係になります。ヘルプデスクかステージにありますので、そちらにお越しいただいて直接お話しください。または、特定のアイコンを右クリックして「Send Message」（図14）、もしくはツールバー「Chat」→「Private Chat」（図15）、いずれの方法でメッセージを送ることができます。

図14. Send Message 図15. Chat



## ■ 展示ブースでできること

### 【Share Screenを使う】

ツールバーよりShare Screenで、パワーポイントデータ、動画、PDFデータ等を共有することができます。あらかじめ対象のファイルを立ち上げておく、「アプリケーションウィンドウ」にそれらが表示されます。2020年9月現在、Remoの仕様で動画の音声の共有はできません。

図16. Share Screen



### 【Whiteboardを使う】

Whiteboardには、実際のホワイトボードと同じように「貼り付ける」という感覚でご利用いただける数々の機能があります。テーブルに参加者が入れ替わり立ち替わりする状況において、Share Screenとの最大の違いは、途中から参加しても、発表の全容を見ることができる点です。見てほしい資料等をあらかじめ何点か貼り付けておけば、参加者はそれぞれのペースでそれらを見て、質問したりすることができます。Whiteboard上のデータはマウスホイール/スクロールホイールでドラッグして移動したり拡大したりして見ることができますが、その操作は他の参加者の画面に影響しませんので、そのことを念頭に説明をすることも必要になります。貼り付けられるものは、テキスト、画像データ (jpeg、png等)、HPのサムネイル、ポストイットや図形、インターネット上のビデオのサムネイル、コメントです。

図17. Whiteboard



①ツールバー  
 Uploadから、③画像の貼り付け、④URL埋め込み、⑥ビデオ埋め込み、をすることができます。

①～⑨は図17中の番号に対応

②テキスト  
 テキストを入力し、フォントやサイズ、背景色等の設定をすることができます。

③画像の貼り付けとエリア設定 (⑨プレゼンテーションモード)  
 Uploadから画像データ (パワーポイント、PDF等のデータは「別名保存」で jpeg、png等の画像データに変換) を貼ることができます。また、エリアの設定をし、画像データを入れ込むと、見せたい順番をコントロールすることができます。(ただし参加者側が⑨プレゼンテーションモードにする必要あり)

図18. ツールバー

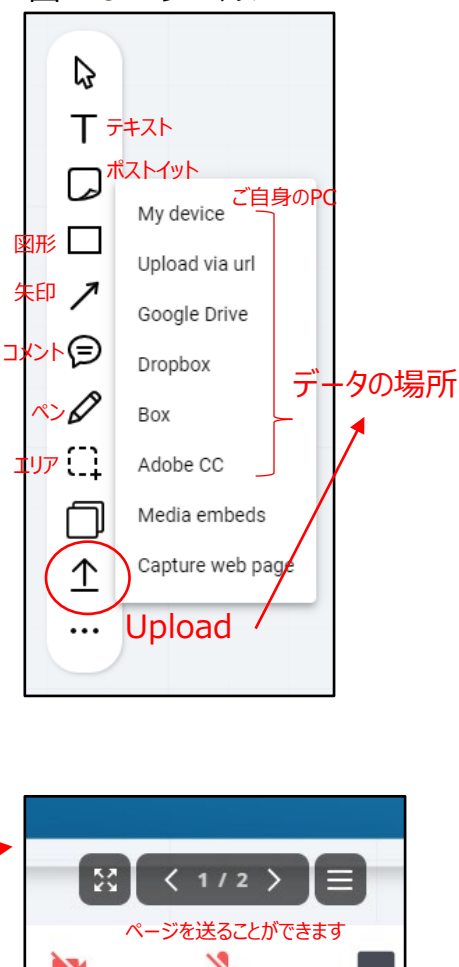
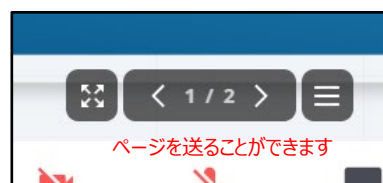


図19. エリア設定

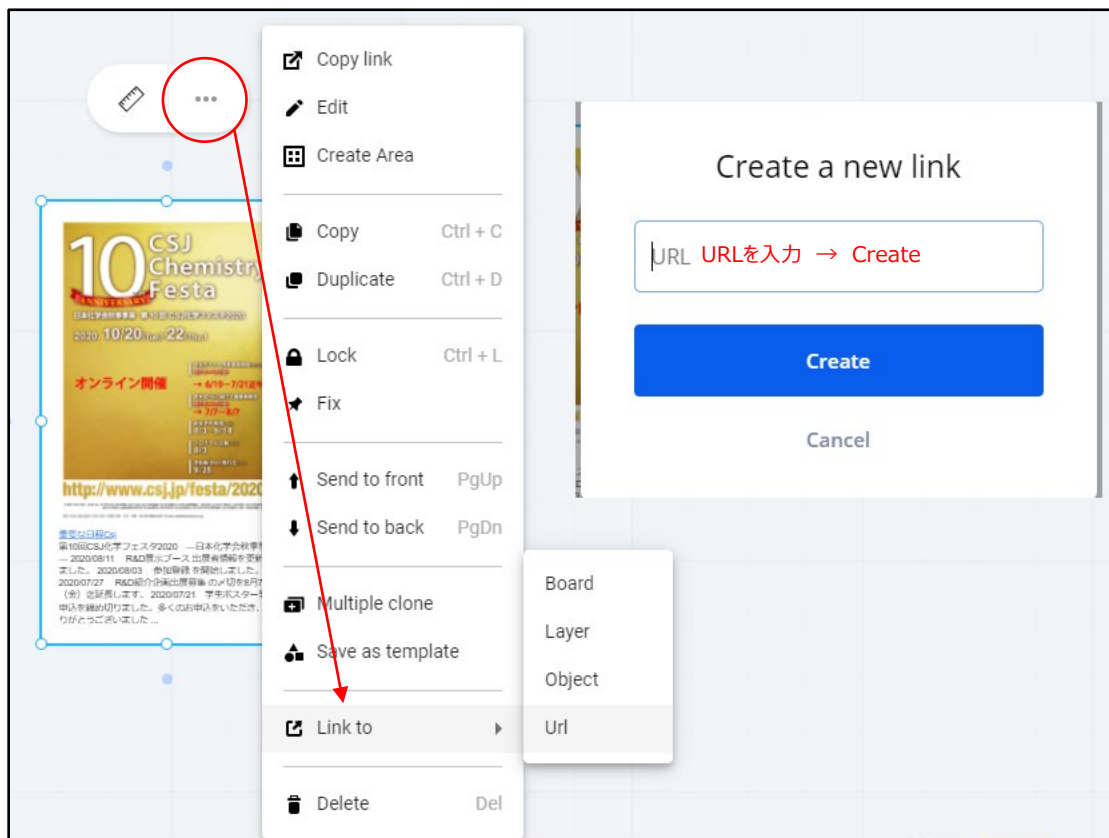
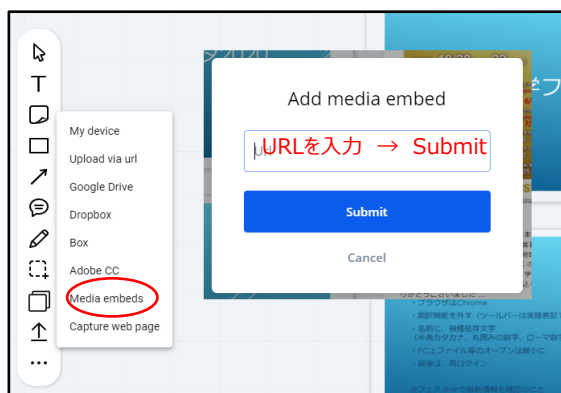


エリア設定後の見え方



④URL埋め込み  
 UploadからMedia embedを選び、見せたいホームページ等のURLを入力すると、サムネイル画像が貼り付けられます。更に、画像をクリックしLink to、Urlを選び、同じURLを入力すると、サムネイル画像右上の青い小さな矢印 (図17ココからジャンプ参照) が追加され、カーソルをあてクリックするとリンク先にジャンプするようになります。

図20. URL埋め込み



⑤ポストイット・図形貼り付け

⑥ビデオ埋め込み  
 ご自身のPC上ではなくインターネット上にあるビデオを埋め込むことができます。手順は④に同じ (ただしLink toは不要) で、Media EmbedでURLを入力すると、ビデオのサムネイル画像が貼り付けられ、中央の再生ボタンでビデオを見ることができるようになります。

⑦コメント、⑧コメント表示  
 コメントを残すことができます。また⑧でコメントを表示することができます。

※Whiteboard上に貼り付けたデータは、テーブルから離れたり、イベントから退出しても残ります。また、不用意に他の参加者から操作（削除やダウンロード）されないように、ロックをしてください。ただし、ロックをかけたものは本人しかアンロックできません。展示ブースにおいては1日毎にURLが変更になりますが、データを残したくない場合はアンロック、削除して退出してください。

#### 【Chatを使う】（図15参照）

画面下のChatをクリックするとMessagesというボックスが開きます。General Chat、Table Chat、Private Chatがあります。

- ・ General Chat：参加者全員宛、履歴も残ります
- ・ Table Chat：同じテーブルにいる人宛、いったんテーブルを離れると、また、テーブルに入る前の履歴は見られません。
- ・ Private Chat：個人宛

※General Chatで展示ブースのご案内をしていただくことが可能です。

## ■当日の流れ

#### 【Remoへアクセスする】

展示ブース説明者の方へは、事務局から、接続先をメールにてお送りいたします。そこから「学生ポスター発表・R&D展示ブース」へアクセスください。

オープン1時間前からアクセスしてご準備していただけます。

説明者としてご登録いただいた4名の皆さまには、それぞれのアカウントでアクセスしていただいても、1名のアカウントでアクセスいただいて他の3名は同じ部屋で待機いただき交代されても、構いません。（テーブルの座席数が限られているため）

#### 【セッションスタート】

ポスターセッションの進行に合わせ、テキストによるアナウンスが入ります。ポップアップしたメッセージは右上の×をクリックすると消えます。

- ・ セッション開始5分前
- ・ セッション開始アナウンス（奇数スタート）
- ・ 偶奇交代のアナウンス（偶数スタート）
- ・ セッション終了アナウンス

また緊急事態のみ、ビデオによるアナウンスが入ります。このときにはすべてのフロア、テーブルにおいて、一斉ミュートになりますのでご承知おきください。

図22. テキストによるアナウンス



図21. ロック

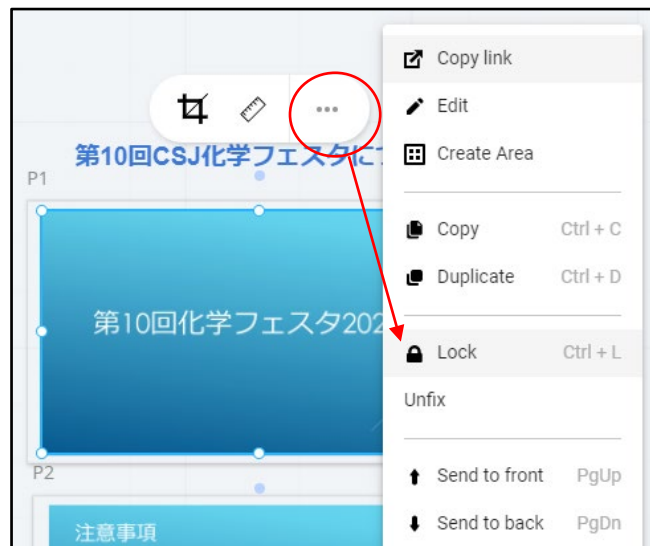
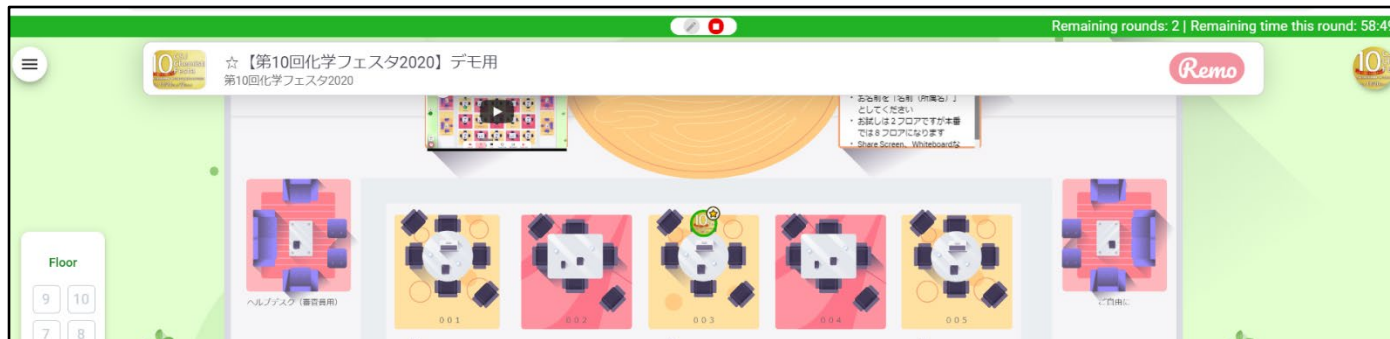


図23. ビデオによるアナウンス



また、タイマーが画面上部に表示されます。1セッション2時間のうち、前半（奇数）・後半（偶数）の発表時間に合わせています。（残り時間が少なくなると、バーの色が緑から黄色になります。終了しても音はなりません。）

図24. タイマー



### 【休憩】

休憩で説明者がテーブルから離れる際には、Share Screenで戻りの時間を表示したスライドを共有する、もしくはWhiteboard上でその旨を記載していただくことを推奨いたします。離席されてもWhiteboard上のデータは残りますので、参加者が自由に見ることができます。ただし、不用意に削除やダウンロードされないように、掲示物には全てロック（図21）をかけておくと安心です。

### 【セッション終了】

展示ブースにおいては1日毎にURLが変更になりますが、データを残したくない場合はアンロック、削除して退出してください。

## ■よくある質問

- ・参加者のログをとることはできますか

イベント全体の参加者ログをとることはできますが、テーブル毎のログをとることはできません。

- ・タイムスケジュールはありますか

セッション（10時～17時半）中は特に決まったタイムスケジュールはございません。

- ・動画の共有はどのように行えばよいですか

Share Screenですと音声は共有されません。Whiteboardをご利用ください。